

【(写し)候補者→市選管】

(ハイヤー方式)



選挙運動用自動車運行請負契約書 (作成例)

発注者(候補者名) **戸籍名を記載** を甲とし、請負者 を乙として、甲乙両当事者間において、令和7年1月19日執行の雲南市長選挙における選挙運動用自動車の運行について、次のとおり請負契約を締結する。

1 乙は甲に対して、次に掲げる自動車の運行を行い、甲はこれに対して代金を支払うものとする。ただし、乙は甲に係る供託物が、公職選挙法第93条の規定により雲南市に帰属することとならない場合においては、条例の定める手続により、甲の支払うべき金額のうち条例の定める金額を雲南市長に対して請求するものとする。

(1) 車種 **車名など** **例：島根500 あ 12-34**

(2) 登録番号 **車両ナンバー** **選挙運動期間内(1月12日～18日)**

(3) 運行期間 令和**7年1月12**日から令和**7年1月18**日

2 請負代金は、1日につき金 円(消費税及び地方消費税含む。)とし、総額金 **検算** 円とする。 **(64,500円(税込)が公営負担の限度額)**

3 この契約書に定めのない事項については、甲、乙協議して定める。

この契約の証として本書2通を作成し、記名押印のうえ甲、乙それぞれ1通を保管する。

令和 年 月 日 **← (契約は告示日前でも可能)**

甲 住所 **候補者届と一致**

氏名(候補者) **戸籍名を記載**

(印)

乙 住所 **所在地**

氏名(名称及び代表者氏名) **法人の名称**

(印)

代表者氏名

(個人の場合は個人名)

法人印(個人の場合は除く。)

代表者印(個人の場合は個人印)

備考

1 自動車の運行請負期間は、立候補の届出の日から選挙期日の前日までの間において運行する期間とすること。したがって、立候補の届出前から運行していてもこの契約書にはその運行期間は含めないこと。

2 請負者が市長に対し請求する場合、請求書にはこの契約書に記された住所、氏名等を記載し、印鑑についても、この契約書に押印した印鑑を使用すること。

3 請負人が法人の場合は、法人印と代表者印の両方の印鑑を押印すること。

【(写し)候補者→市選管】

(レンタル方式)

選挙運動用自動車賃貸借契約書 (作成例)

賃借人(候補者名) **戸籍名を記載** を甲とし、賃貸人 を乙として、甲乙両当事者間において、令和7年1月19日執行の雲南市長選挙における選挙運動用自動車の使用について、次のとおり賃貸借契約を締結する。

1 乙は甲に対して、次に掲げる自動車を貸付け、甲はこれに対して代金を支払うものとする。ただし、乙は甲に係る供託物が、公職選挙法第93条の規定により雲南市に帰属することとならない場合においては、条例の定める手続により、甲の支払うべき金額のうち条例の定める金額を雲南市長に対して請求するものとする。

(1) 車種 **車名など** **例：島根 500 わ 12-34**

(2) 登録番号 **車両ナンバー** **選挙運動期間内(1月12日～18日)**

(3) 賃貸借期間 令和7年1月12日から令和7年1月18日

2 賃貸借料は、1日につき金 円(消費税及び地方消費税含む。)とし、総額金 **検算** 円とする。 **(16,100円(税込)が公営負担の限度額)**

3 この契約書に定めのない事項については、甲、乙協議して定める。

この契約の証として本書2通を作成し、記名押印のうえ甲、乙それぞれ1通を保管する。

令和 年 月 日 **← (契約は告示日前でも可能)**

甲 住所 **候補者届と一致**

氏名(候補者) **戸籍名を記載**

(印)

乙 住所 **所在地**

氏名(名称及び代表者氏名) **法人の名称**

(印)

代表者氏名

(個人の場合は個人名)

法人印(個人の場合は除く。)

代表者印(個人の場合は個人印)

備考

- 1 自動車の賃貸借期間は、立候補の届出の日から選挙期日の前日までの間において賃貸借する期間とすること。したがって、立候補の届出前から賃貸借していてもこの契約書にはその期間は含まないこと。
- 2 賃貸人が市長に対し請求する場合、請求書にはこの契約書に記された住所、氏名等を記載し、印鑑についても、この契約書に押印した印鑑を使用すること。
- 3 賃貸人が法人の場合は、法人印と代表者印の両方の印鑑を押印すること。

【(写し)候補者→市選管】

(レンタル方式)

選挙運動用自動車燃料売買契約書 (作成例)

買主 (候補者名) **戸籍名を記載** を甲とし、売主 を乙として、甲乙両当事者間において、令和7年1月19日執行の雲南市長選挙における選挙運動用自動車の燃料について、次のとおり売買契約を締結する。

1 乙は甲に対して、次に掲げる期間、燃料を供給し、甲はこれに対して代金を支払うものとする。ただし、乙は甲に係る供託物が、公職選挙法第93条の規定により雲南市に帰属することとならない場合においては、条例の定める手続により、甲の支払うべき金額のうち条例の定める金額を雲南市長に対して請求するものとする。

(1) 燃料の種類 **レギュラーガソリン等**

(2) 燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号

例：島根 500 わ 12-34 **選挙運動期間内 (1月12日～18日)**

(3) 期 間 令和**7**年**1**月**12**日から令和**7**年**1**月**18**日日

2 売買金額は、1リットルにつき 金 円 (消費税及び地方消費税含む。)とする。ただし、総契約量 リットル、金 円の範囲内とする。

(53,900円 (税込) が公営負担の限度額)

3 この契約書に定めのない事項については、甲、乙協議して定める。

この契約の証として本書2通を作成し、記名押印のうえ甲、乙それぞれ1通を保管する。

令和 年 月 日 **← (契約は告示日前でも可能)**

甲 住所 **候補者届と一致**

氏名 (候補者) **戸籍名を記載**

(印)

乙 住所 **所在地**

氏名 (名称及び代表者氏名) **法人の名称**

(印)

代表者氏名

(個人の場合は個人名)

法人印 (個人の場合は除く。)

代表者印 (個人の場合は個人印)

備考

- 1 燃料の売買期間は、立候補の届出の日から選挙期日の前日までの間において供給する期間とすること。
- 2 売主が市長に対し請求する場合、請求書にはこの契約書に記された住所、氏名等を記載し、印鑑についても、この契約書に押印した印鑑を使用すること。
- 3 売主が法人の場合は、法人印と代表者印の両方の印鑑を押印すること。

【(写し)候補者→市選管】

(レンタル方式)

選挙運動用自動車運転手雇用契約書 (作成例)

雇用人(候補者名) **戸籍名を記載** を甲とし、被雇用人 を乙として、甲乙両当事者間において、令和7年1月19日執行の雲南市長選挙における選挙運動用自動車の運転について、次のとおり雇用に関する契約を締結する。

1 甲は、乙を選挙運動用自動車の運転手として雇用し、その報酬を支払うものとする。ただし、乙は甲に係る供託物が、公職選挙法第93条の規定により雲南市に帰属することとならない場合においては、条例の定める手続により、甲の支払うべき金額のうち条例の定める金額を雲南市長に対して請求するものとする。

(1) 運転手の雇用期間は、令和7年1月12日から令和7年1月18日までとする。

選挙運動期間内(1月12日~18日)

(2) 報酬の額は、1日につき 金 円とし、総額 金 円とする。

(12,500円が公営負担の限度額)

2 この契約書に定めのない事項については、甲、乙協議して定める。

この契約の証として本書2通を作成し、記名押印のうえ甲、乙それぞれ1通を保管する。

令和 年 月 日 ← (契約は告示日前でも可能)

甲 住所 **候補者届と一致**
氏名(候補者) **戸籍名を記載**

(印)

乙 住所 **運転手の住所**
氏名(運転手) **個人名**

(印)

備考

1 運転手の雇用期間は、立候補の届出の日から選挙期日の前日までの間において雇用する期間とすること。したがって、立候補の届出前から雇用していてもこの契約書にはその期間を含めないこと。

2 運転手(被雇用人)が市長に対し請求する場合、請求書にはこの契約書に記された住所、氏名等を記載し、印鑑についても、この契約書に押印した印鑑を使用すること。

【候補者→市選管】

(ハイヤー方式、レンタル方式共通様式)

様式第1号 (第1条関係)

選挙運動用自動車の使用の契約届出書

下記のとおり選挙運動用自動車の使用の契約を締結したので届け出ます。

令和7年1月 日

(届出日 (契約日ではない。) 告示日 (1月12日) 以降の日付となる。)

令和7年1月19日執行 雲南市長選挙

候補者 **候補者届と一致 (戸籍名)**

雲南市選挙管理委員会委員長 石 飛 安 弘 様

記

1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合 **(ハイヤー方式)**

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
		運送契約期間	運送契約金額	
令和 年 月 日	(契約書と一致)	1月 日から 1月 日まで	円	
			円	
	契約書の日付と同一日		円	

2 1に掲げる場合以外の場合 **(レンタル方式)** **契約書の期間と一致すること**

項目 区分	契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
			借入れ期間等	契約金額	
自動車の 借入れ	令和 年 月 日	(契約書と一致)	1月 日から 1月 日まで	円	
				円	
運転手の 雇用	令和 年 月 日	(契約書と一致)	1月 日から 1月 日まで	円	
				円	
燃料代	令和 年 月 日	(契約書と一致)	燃料総契約量 0	円	
				円	
				円	

各契約ごとの総額

備考

- 1 契約届出書には、契約書の写しを添付してください。
- 2 2の「契約内容」欄の「借入れ期間等」には、「自動車の借入れ」にあつては借入期間を、「運転手の雇用」にあつては雇用期間を、「燃料代」にあつては燃料供給量を記載してください。
- 3 候補者本人が届け出る場合にあつては本人確認書類の掲示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあつては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではありません。

【候補者→市選管】

様式第3号（第2条関係）

（レンタル方式）※燃料供給業者ごとに作成すること

自動車燃料代確認申請書

下記の自動車燃料代につき、雲南市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例第4条第2号イの規定による確認を受けたいので申請します。

令和7年1月 日 告示日（1月12日）以降の日付となる。

雲南市選挙管理委員会委員長 石 飛 安 弘 様

令和7年1月19日執行 雲南市長選挙

候補者 **候補者届と一致（戸籍名）**

契約書と一致 記

- 1 契約年月日 令和 年 月 日
- 2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

住所（所在地）、氏名（法人名、代表者名）

- 3 確認申請金額 円 ← **契約金額（53,900円以内）**

区 分	購 入 金 額	左 の うち 確 認 済 又 は 確 認 申 請 金 額
前回までの累積金額(a)	初回申請時 0円	0円
今回の購入金額(b)	円	円
燃料代計(a)+(b)	円	円
備 考		

備考

- 1 この申請書は、燃料供給業者ごとに別々に候補者から雲南市選挙管理委員会に提出してください。
- 2 この申請書は、選挙運動用自動車の燃料代について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 3 「前回までの累積金額」には、他の燃料供給業者から購入した金額も含めて記載してください。
- 4 候補者本人が届け出る場合にあつては本人確認書類の掲示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあつては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、候補者本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではありません。

【市選管→候補者→業者→市選管】

様式第5号（第2条関係）

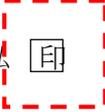
（レンタル方式）※市選管作成

確認番号第 ○○ 号

自動車燃料代確認書

雲南市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例第4条第2号イの規定に基づき、下記の自動車燃料代は、同号イに定める金額の範囲内のものであることを確認する。

令和7年1月○○日

雲南市選挙管理委員会委員長 石 飛 安 弘 

記

1 令和7年1月19日執行 雲南市長選挙

2 候補者の氏名 ○ ○ ○ ○

3 確認金額 ○○, ○○○ 円

備考

- 1 この確認書は、燃料代について確認を受けた候補者から燃料供給業者に提出してください。
- 2 この確認書を受領した燃料供給業者は、公費の支払の請求をする場合には、選挙運動用自動車使用証明書（燃料）と共に当該確認書を請求書に添付してください。
- 3 この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、燃料供給業者は、雲南市に支払を請求することはできません。

【候補者→業者→市選管】

様式第7号（第4条関係）

選挙運動用自動車使用証明書(自動車)

下記のとおり選挙運動用自動車を使用するものであることを証明します。

令和7年1月 日（使用の最終日以後の日付）

令和7年1月19日執行 雲南市長選挙

候補者 候補者届と一致（戸籍名）

記

いずれかに○印

運送等契約区分 [該当する方の番号に] [○をしてください。]	1	一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合（ハイヤー方式）	2	左に掲げる場合以外の場合（レンタル方式）
運送事業者等の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名		(契約書と一致)		
車種及び自動車登録番号 (契約書と一致)	運送等年月日 令和7年1月 日	運送等金額 (契約書と一致) 円	備考	
	令和 年 月 日	円		
	令和 年 月 日	円		
	令和 年 月 日	円		
	令和 年 月 日	円		

備考

- この証明書は、運送事業者等ごとに別々に作成し、候補者から運送事業者等に提出してください。
- 運送事業者等が雲南市に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運送事業者等は、雲南市に支払を請求することはできません。
- 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車1台につき1日当たり次の金額までです。
 - 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合
64,500円
 - (1)以外の場合
16,100円
- 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約（「運送等契約区分」欄の1）とそれ以外の契約（「運送等契約区分」欄の2）とのいずれかが締結された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する一の契約に限られていますので、その指定をした一の契約のみについて記載してください。
- 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約又はそれ以外の契約により2台以上の選挙運動用自動車を使用される場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する1台に限られていますので、その指定をした1台のみについて記載してください。
- 5の場合には候補者の指定した契約以外の契約及び6の場合には候補者の指定した選挙運動用自動車以外の選挙運動用自動車については、雲南市に支払を請求することはできません。

【候補者→業者→市選管】

様式第8号（第4条関係）

（レンタル方式）

選挙運動用自動車使用証明書（燃料）

下記のとおり燃料を使用するものであることを証明します。

令和7年1月 日 **（使用の最終日以後の日付）**

令和7年1月19日執行 雲南市長選挙

候補者 **候補者届と一致（戸籍名）**

記

燃料供給業者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名		（契約書と一致）		
燃料供給年月日	燃料供給量	燃料供給金額	走行距離	
令和7年1月 日	ℓ	円	令和7年1月 日	km
令和7年1月 日	ℓ	円	令和7年1月 日	km
令和7年1月 日	ℓ	円	令和7年1月 日	km
令和7年1月 日	ℓ	円	令和7年1月 日	km
令和7年1月 日	ℓ	円	令和7年1月 日	km

業者の請求と内容が一致すること

← **選挙期間中の日付（1月12日～18日）を記入**

備考

- 1 この証明書は、燃料供給業者ごとに別々に作成し、候補者から燃料供給業者に提出してください。
- 2 燃料供給業者が雲南市に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- 3 この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、燃料供給業者は、雲南市に支払を請求することはできません。
- 4 公費負担の限度額は、候補者から燃料供給業者に提出された確認書に記載された金額までです。
- 5 燃料供給の内訳は、燃料の供給ごとに記載してください。
- 6 「走行距離」欄に走行した日ごとの走行距離を記載してください。

【候補者→業者→市選管】

様式第9号（第4条関係）

（レンタル方式）

選挙運動用自動車使用証明書（運転手）

下記のとおり運転手を使用するものであることを証明します。

令和7年1月 日（使用の最終日以後の日付）

令和7年1月19日執行 雲南市長選挙

候補者 候補者届と一致（戸籍名）

記

運転手の氏名及び住所	(契約書と一致)	
雇 用 年 月 日	報 酬 の 額	備 考
令和7年1月 日	円	} (契約書と一致)
令和7年1月 日	円	

← 選挙期間中の日付（1月12日～18日）を記入

備考

- 1 この証明書は、運転手ごとに別々に作成し、候補者から運転手に提出してください。
- 2 運転手が雲南市に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- 3 この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運転手は、雲南市に支払を請求することはできません。
- 4 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車1台につき1日を通じて12,500円までです。
- 5 同一の日において2人以上の選挙運動用自動車の運転手が雇用された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する1人に限られていますので、その指定をした1人のみについて記載してください。
- 6 候補者の指定した運転手以外の運転手は、雲南市に支払を請求することはできません。

※ この様式は、自動車使用（ハイヤー方式及びレンタル方式）、燃料代並びに運転手の請求に共通するものです。

【業者→市選管】

様式第11号（第5条関係）

請 求 書 (選挙運動用自動車の使用)

雲南市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例第4条の規定により、下記の金額の支払を請求します。

令和7年1月 日（使用の最終日以後の日付）

雲南市長 石 飛 厚 志 様

氏名又は名称及び住所
並びに法人にあっては
その代表者の氏名

所在地

法人の名称

代表者氏名（個人の場合は個人名）

法人印（個人の場合は除く。）

記

代表者印（個人の場合は個人印）

1 請求金額 円 ← 訂正印による訂正不可

2 内 訳

別紙請求内訳書のとおり

3 令和7年1月19日執行 雲南市長選挙

4 候補者の氏名 戸籍名を記載

5 銀行名、口座名及び口座番号

別途提出「口座振替払申出書兼債権者登録（変更・追加）申出書」のとおり

備考

- この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書（燃料代の請求の場合には、このほかに自動車燃料代確認書）とともに選挙の期日後速やかに提出してください。
- 候補者が供託物を没収された場合には、雲南市に支払を請求することはできません。
- 契約業者等（法人にあっては、その代表者。以下同じ。）本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、契約業者等本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではありません。

【業者→市選管】

別紙請求内訳書その1

(ハイヤー方式)

(一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約により自動車を使用した場合)

使用年月日	運送金額 (ア)	基準限度額 (イ)	請求金額	備考
令和7年1月 日	(契約書と一致) 円	64,500円	(ア)、(イ)いずれか少ない金額 円	
令和7年1月 日	円	64,500円	円	
令和7年1月 日	円	64,500円	円	
令和7年1月 日	円	64,500円	円	
令和7年1月 日	円	64,500円	円	
令和7年1月 日	円	64,500円	円	
令和7年1月 日	円	64,500円	円	
計			円	

選挙期間中の日付(1月12日~18日)を記入

請求書の請求金額と一致

備考 「請求金額」欄には、(ア)又は(イ)のうちいずれか少ない方の額を記載してください。

【業者→市選管】

別紙請求内訳書その2

(レンタル方式)

(一般乗用旅客自動車運送事業者以外の者との契約により自動車を使用した場合)

(1) 自動車の借入れ

使用年月日	借入れ金額 (ア)	基準限度額 (イ)	請求金額	備考
令和7年1月 日	(契約書と一致) 円	16,100円	(ア)、(イ)いずれか 少ない金額 円	
令和7年1月 日	円	16,100円	円	
令和7年1月 日	円	16,100円	円	
令和7年1月 日	円	16,100円	円	
令和7年1月 日	円	16,100円	円	
令和7年1月 日	円	16,100円	円	
令和7年1月 日	円	16,100円	円	
計			円	

選挙期間中の日付(1月12日~18日)を記入

請求書の請求金額と一致

備考 「請求金額」欄には、(ア)又は(イ)のうちいずれか少ない方の額を記載してください。

(2) 燃料代

単価が契約書と一致

販売量計が契約書の総契約量以内

販売年月日	販売金額 (ア)	基準限度額 (イ)	請求金額	燃料の供給を受ける自動車の登録番号
令和7年1月 日	円 × ℓ = 円			(契約書と一致)
令和7年1月 日	円 × ℓ = 円			
令和7年1月 日	円 × ℓ = 円			
令和7年1月 日	円 × ℓ = 円			
令和7年1月 日	円 × ℓ = 円			
令和7年1月 日	円 × ℓ = 円			
令和7年1月 日	円 × ℓ = 円	上限53,900円		
計	円	53,900円	(ア)、(イ)いずれか少ない金額 円	

選挙期間中の日付 (1月12日～18日) を記入

請求書の請求金額と一致

備考

- 1 「基準限度額」(計)欄には、確認書に記載された額の合計を記載してください。
- 2 「請求金額」欄には、(ア)の(計)欄又は(イ)の(計)欄のうちいずれか少ない方の額を記載してください。
- 3 請求内訳は、燃料の供給ごとに記載してください。
- 4 この請求書には、納品書(納品日について、選挙運動期間中の日付のあるものに限る。)の写しを添付してください。
- 5 「燃料の供給を受ける自動車」は、選挙運動用自動車に限られています。

(3) 運転手

雇 用 年 月 日	報 酬 (ア)	基 準 限 度 額 (イ)	請 求 金 額	備 考
令和 7 年 1 月 日	(契約書と一致) 円	12,500 円	(ア)、(イ)いずれか 少ない金額 円	
令和 7 年 1 月 日	円	12,500 円	円	
令和 7 年 1 月 日	円	12,500 円	円	
令和 7 年 1 月 日	円	12,500 円	円	
令和 7 年 1 月 日	円	12,500 円	円	
令和 7 年 1 月 日	円	12,500 円	円	
令和 7 年 1 月 日	円	12,500 円	円	
計			円	

選挙期間中の日付（1月12日～18日）を記入 **請求書の請求金額と一致**

備考 「請求金額」欄には、(ア)又は(イ)のうちいずれか少ない方の額を記載してください。